

5.2. 補充パラメータの設定

この文章では、以下を説明します。:

- [GMDH Streamlineの補充パラメータ](#)とそれらの要件とデフォルト 値
- GMDH Streamlineにて、それらパラメータを設定する[可能な方法](#)

補充パラメータ

補充パラメータは、GMDH Streamlineにて計算される補充計画に影響をコントロールします。言い換えると、これらは補充計画の計算処理の入力になります。補充パラメータは、次の3つに分類できます。

- **基礎パラメータ**。このパラメータの組み合わせはどの業務でも固有であり、在庫計画前に常に調整が必要です。
- **未完了オーダー情報**。このデータの有無は、販売オーダー、購入オーダーまたは製造オーダーの状態に依存します。これらのオーダーが利用可能な場合、データを[用意](#)することを[強くお勧め](#)します□
- **制約**。これらは、任意パラメータです。保存期限、最小ロット、最大ロット、丸めなどの購入オーダーの制約を考慮します。

次の一覧表にて、補充パラメータの説明と要件とデフォルト 値を紹介します。

パラメータ	説明	設定	フォーマット	デフォルト値
<i>基礎パラメータ</i>				
予測期間	オーダー計画を立案したい将来の期間数。	データ集計期間	整数	12
補充方式	補充処理の決定方法。 ミニマックス方式 と 定期方式 の2つがあります。			定期方式
安全在庫期間	需要が 安全在庫 として利用される 将来の期間数	データ集計期間	整数または小数(例: 1.5)	1.0
サービス率	在庫となっている品目が利用できる(長期間の平均の)パーセントです。	パーセント		98%
リードタイム	購入先からのリードタイム、物流センターからの地点までのリードタイムのどちらかを表しますが、これは計画品目の位置に依存します。	日数		30
オーダーサイクル	購入先へオーダーする頻度	データ集計期間 または日数または リードタイム	整数	1 データ集計期間
手持ち在庫	現在の在庫数量			0
<i>未完了オーダー情報</i>				
入荷数量	未完了オーダー明細に基づく受け取り予定数量です。これは、未完了購入オーダー、未完了移動オーダー、未完了製造オーダーとなる可能性があります。		整数	0

パラメータ	説明	設定	フォーマット	デフォルト値
入荷日付	対応する未完了オーダー明細の予測予定日または予測製造完了予定日です。		日付 フォーマット	予測期間の初日
出荷数量	未完了販売オーダー明細に基づく出荷予定数量		整数	0
出荷日付	対応する未完了販売オーダー明細の顧客への出荷日付		日付 フォーマット	第1予測期間の初日
<i>制約</i>				
最小ロット	購入先または物流センターへオーダーできる最小数量。購入先または物流センターを決定する、供給元は品目の位置に依存します。		整数	0
最大ロット	購入先または物流センターへオーダーできる最大数量。			0
丸め	オーダー数量の丸め制約。段ボールの梱包数を考慮し、必要数量から購入数量を作成します。			0
陳列数量	棚に陳列する最小数量単位です。このパラメータは、小売業で一般的に設定されます。			0
オーダー可能	このパラメータは、特定の将来の期間にて□GMDH Streamlineが購入オーダーの可否を定義します。デフォルトでは、このオプションは利用できず、すべての将来の期間にて購入オーダーを作成できます。		真偽	真
保存期限	貯蔵品として存在可能な期待時間。	データ集計期間	整数	∞
保存期限超過	補充数量の中で、廃棄される可能性のある平均割合	パーセント		保存期限が設定された場合5%

制約にて0値(数字の0)が設定された場合、制約がないと解釈されます。

日付フォーマット

Excelファイル(XLS□XLSX)からデータをインポートする場合□GMDH Streamlineは、Excelの標準フォーマットの日付を解釈できます□CSVファイルを代表とするテキストファイルについては、次のいずれかのフォーマット日付が必要です。:

- dd.mm.yy
- m/d/yy
- mm/dd/yyyy
- yyyy/mm/dd
- yyyy-mm-dd
- yyyy_mm_dd
- yyyymmdd

GMDH Streamlineは、Excelファイル内のこれらフォーマットも理解できます。

2018/02/28 13:38 · admin

補充パラメータ設定方法

補充パラメータの設定方法はいくつかあります。それぞれの方法はパラメータを設定できる範囲や設定の細かさが異なります。

利用できる方法と変更により発生する設定の細かさを、次の一覧表に紹介します。

方法	設定の細かさ
設定を利用しデフォルトを変更	変更は、すべての計画品目に一括で適用されます。2つの計画品目がある場合、異なる値を設定できないことを意味します。
データソースからインポート	品目を基準に各パラメータを設定できます。一括変更もできます。
在庫レポートにて編集	
Excelからインポート	

各方法が変更できる補充パラメータを、次の一覧表に紹介します。

	設定を利用しデフォルトを変更	データソースからインポート	'すべての品目' レポートにて編集	Excelからインポート
<i>基礎パラメータ</i>				
補充方式	✓			
安全在庫期間	✓	✓	✓	✓
サービス率	✓	✓	✓	✓
リードタイム オーダーサイクル	✓	✓	✓	✓
手持ち在庫		✓		✓
<i>未完了オーダー情報</i>				
入荷数量		✓	✓ ₁	✓ ₁
入荷日付		✓		✓ ₁
出荷数量		✓		✓ ₁
出荷日付		✓		
<i>制約</i>				
最小ロット 最大ロット 丸め 陳列数量		✓	✓	✓
保存期限		✓	✓	✓
保存期限超過	✓		✓	✓

¹データソースからインポートを例外として、[在庫レポートにて編集](#) と [Excelからインポート](#) は、各オーダーの**入荷数量**と**出荷数量**を個別に変更できません。**入荷数量**と**出荷数量**は、対象の未完了オーダーの総数量をパラメータに設定します。例えば、未完了購入オーダーが2つあり、それぞれの数量が**10**単位と**20**単位と仮定します。この場合、**入荷数量**に**30**単位を設定します。

しかし、[Excelからインポート](#)方法で**入荷日付**が設定された場合□GMDH Streamlineは、設定された**入荷数量**がその日に到着すると仮定します。言い換えると、**入荷数量**は1つのオーダーを対象にし、2つ以上のオーダーの総数量を対象に**していません**¹⁾□

計画期間は、[需要予測タブ](#)のツールバーにある**予測期間** コントロールから設定します。

在庫計画時には、**予測期間**パラメータには最低限の制限があります。**予測期間**は、最長のリードタイムと最長の**オーダーサイクル**の合計以上が必要です。例えば、最長のリードタイムが**2**か月であり、最長の**オーダーサイクル**が**3**か月の場合、**予測期間**は**5**か月以上が必要です。

オーダー可能 制約は、プログラム **設定**にてオプション設定後、[需要予測タブ](#)から**設定**します。

GMDH Streamlineでは、**手持ち在庫** 水準を都合よく[編集](#)することもできます²⁾□

オプションとして、[在庫レポート](#)で編集またはExcelからインポートでは、計算された**安全在庫**を上書きできます。この場合、上書きされたパラメータは、GMDH Streamlineがオーダー計画を立案するときの入力として利用されます。

しかしながら、データソースからインポートを利用した修正は、上記一覧表の第2列に表示されたすべてのパラメータを修正できるわけではありません。修正できるまたは修正できないパラメータの組み合わせは、プロジェクト作成時に利用されたデータに依存するためです。上記一覧表は、[データベース接続](#)と[取引データ接続](#)の場合の説明です。他の場合の修正は、次から参照できます。

- **集計スプレッドシート接続**については、[データタイプセクション](#)を参照。
- いずれかのサードパーティシステムの組み込み接続については、[在庫管理システム](#) 文章を参照。

各修正方法を利用する場合

一般的な状況の利用を想定した、次の3つの修正方法があります。:

- 大部分の(あるいはすべての)品目の1つのパラメータを変更する必要があり、デフォルトを修正するには、[設定を利用しデフォルトを変更](#)を利用します。
- [データソースからインポート](#)では□ERPシステムやGMDH Streamlineが接続するほかのデータソースにあるパラメータの組み合わせを利用し、デフォルトを自動で更新します。
- [在庫レポートにて編集](#)は、GMDH Streamlineで補充パラメータを適切に編集する、標準的で最もよく利用される編集方法です。品目単位の変更もできますが、一括変更もできます。

最後の方法であるExcelからインポートは、補充パラメータの設定の追加的な方法です。この方法は、[在庫レポートにて編集](#)の代替です。この方法は、次の状況で役に立ちます。

- ユーザーのERPシステムまたはデータソースが補充パラメータを用意する機能がないが、ユーザーが自動/手動で補充パラメータが保存されたExcelファイルを作成できる場合。
- 補充パラメータをインポートできるデータソースが主要なデータから分離されていて、複数ある場合。
- 補充パラメータをExcelファイルに定義することが手軽であり、さらにExcelファイルをGMDH Streamlineへロードすることが手軽と考えている場合。

設定優先順位

上記で説明したパラメータの修正方法には、優先順位があります。この優先順位は次のようになります(最下位から説明します)。:

1. GMDH Streamlineのデフォルトは、最下位の優先度になります。在庫レポートでは、デフォルトは灰色の文字で表示されます(下記の図を参照)。
2. ユーザーのデータソースからインポートあるいは再インポートされたパラメータは、デフォルトを置き換えます。在庫レポートでは、置き換えられたパラメータは黒の文字で表示されます(下記の図を参照)。
3. 在庫レポートでの変更やExcelファイルのインポートで上書きされた変更は、最高位の優先度になります。在庫レポートでは、上書きされた変更は青の文字で表示されます(下記の図を参照)。

出荷	入荷	リードタイム 日	オーダーサイクル 月	サービス 率 %
デフォルト			1	98%
			1	98%
			1	98%
			1	98%
データソース			2	98%
			2	98%
			2	98%
			2	98%
上書き			3	98%
			3	98%
			3	98%
			3	98%

プログラム設定を利用したデフォルトの修正

この方法は、すべての計画品目のデフォルトを一括でリセットします。

メニューよりファイル > 設定 > 在庫タブ を選択します(下記の図を参照)。

設定

一般 プロジェクト ABC分析 **在庫** 物流センター ダッシュボード

デフォルトリードタイム(L) 30 日

デフォルト オーダーサイクル(O) 1 月

デフォルト 平均保存期限 超過 5 %

安全在庫
次の最大値...

サービス率(S) 98.0 % (2.05-σサイクル)

将来の需要(D) 1.0 月

表示列

材料消費を "需要予測" に追加

販売履歴 0 期間

[列の表示 / 非表示](#)

補充方式

定期(E)

ミニマックス(M)

OK キャンセル

このタブには、物流センター(DC)を除くすべての地点のデフォルト補充パラメータがあります。

- **デフォルト リードタイム**は、購入先から地点までの品目の配送時間のデフォルト期間を設定します。計画品目の供給元は、購入先と物流センターのどちらかになります。
- **デフォルト オーダーサイクル**は、購入先または物流センターへの補充オーダーのデフォルト頻度を設定します。計画品目の供給元は、購入先と物流センターのどちらかになります。
- **デフォルト 保存期限超過**は、**保存期限** 制約のために、廃棄する必要がある補充数量のデフォルトパーセントを設定します。
- **サービス率**は、地点で販売される計画品目のデフォルトサービス率を設定します。
- **将来の期間の需要**は、安全在庫として利用される需要のデフォルト期間を設定します。
- **定期**と**ミニマックス**のオプションは、地点の品目を補充するときに利用される**定期補充方式**または**ミニマックス補充方式**を設定します。

物流センターを利用するサプライチェーンの場合、**物流センター** タブを利用して、物流センター用のデフォルトパラメータを設定します(下記の図を参照)。

設定

一般 プロジェクト ABC分析 在庫 **物流センター** ダッシュボード

有効化

地点

経由地点 (在庫を保管しない)

デフォルトリードタイム(L) 30 日

デフォルト オーダーサイクル(O) 1 月

デフォルト 平均保存期限 超過 5 %

安全在庫

次の最大値...

サービス率(S) 98.0 %

将来の需要(D) 1.0 月

表示列

材料消費を "需要予測" に追加

[列の表示 / 非表示](#)

補充方式

定期(E)

ミニマックス(M)

OK キャンセル

- **デフォルト リードタイム**は、購入先から物流センターまでの品目の配送時間のデフォルト期間を設定します。
- **デフォルト オーダーサイクル**は、購入先から物流センターまでの補充オーダーのデフォルト頻度を設定します。
- **デフォルト 保存期限超過**は、**DC 保存期限** 制約のために、廃棄する必要の可能性がある補充数量のデフォルトパーセントを設定します。
- **サービス率**は、物流センターで販売される計画品目のデフォルトサービス率を設定します。
- **将来の期間の需要**は、DC 安全在庫として利用される需要のデフォルト期間を設定します。
- **定期**と**ミニマックス**のオプションは、物流センターの品目を補充するときに利用される**定期補充**方式または**ミニマックス補充**方式を設定します。

データソースからインポート

次の例を考えます(ダウンロード)。私たちのデータソースは、Excelファイルに保存され、集計された販売履歴があると仮定します(下記の図を参照)。

補充パラメータ						ピリオド別販売履歴			
A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	品目分類	品目コード	手持ち在庫	入荷数量	リードタイム(日)	オーダーサイクル(月)	2014/1/1	2014/2/1	2014/3/1
2	分類1 コンクリートブロック	C1020	10	0	60	2	55	54	63
3	分類2 フェンス	F1020	208	0	30	2	24	25	28
4	分類3 取っ手	H1010	30	0	30	2	22	11	11
5	分類3 取っ手	H1020	30	0	30	2	217	211	267
6	分類4 ヒンジ	H2010	35	50	90	2	233	228	297
7	分類4 ヒンジ	H2020	20	0	90	2	233	228	297
8	分類6 釘	H2510	80	0	30	1	129	145	164
9	分類6 釘	H2520	0	0	30	1	95	98	121
10	分類7 ねじ	H2810	20	0	30	1	14	14	17

ご覧のようにファイルには、**手持ち在庫**、**入荷数量**、**リードタイム**、**オーダーサイクル**などの補充パラメータが含まれています。

集計スプレッドシート接続を利用し、このデータソースをもとに新規プロジェクトを作成します。プロジェクトの新規作成には、メニューより**ファイル > 新規 > スプレッドシート 接続 > 集計データ**を選択し、その後スプレッドシートの列を適切に関連付けます(下記の図を参照)。

集計スプレッドシート接続

CSV区切り(D)
日付構成(C) なし

販売数と属性	手持ち在庫履歴	売上金額履歴	入荷オーダー			2014-01-01	2014-02-01
品目分類	品目コード	手持ち在庫	入荷数量	リードタイム(日)	オーダーサイクル(月)		
品目分類	品目コード	手持ち在庫	入荷数量	リードタイム	オーダーサイクル		
分類1 コンクリートブ	C1020	10	0	60	品目コード	55	54
分類2 フェンス	F1020	208	0	30	品目説明	24	25
分類3 取っ手	H1010	30	0	30	品目分類 2	22	11
分類3 取っ手	H1020	30	0	30	地点	217	211
分類4 ヒンジ	H2010	35	50	90	地点分類	233	228
分類4 ヒンジ	H2020	20	0	90	チャンネル	233	228
分類6 釘	H2510	80	0	30	販売金額/単位	129	145
分類6 釘	H2520	0	0	30	購入金額/単位	95	98
分類7 ねじ	H2810	20	0	30	在庫金額/単位	14	14
					在庫金額		
					手持ち在庫		
					出荷数量		
					入荷数量		
					入荷日付		
					積送費用		
					オーダー曜日		
					リードタイム		
					リードタイム分散		
					オーダーサイクル		
					オーダー丸め		
					最小ロット		
					最大ロット		
					保存期限 期間		
					購入先コード		
					情報フィールド		

OK 保存 キャンセル

最後に、**OK**をクリックして、インポート処理を開始させ、プロジェクトを作成します。

ここで、**在庫計画**タブを選択し、インポートした補充パラメータを確認します(下記の図を参照)。

品目分類	品目コード	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	サービス率%	安全在庫
分類1 コンクリ...	C1020	10	4	0	0	60	2	0	98%	4
分類2 フェンス	F1020	208	208	0	0	30	2	0	98%	4
分類3 取っ手	H1010	30	43	0	0	30	2	0	98%	1
分類3 取っ手	H1020	30	4	0	0	30	2	0	98%	15
分類4 ヒンジ	H2010	35	4	0	50	90	2	0	98%	19
分類4 ヒンジ	H2020	20	2	0	0	90	2	0	98%	19
分類6 釘	H2510	80	15	0	0	30	1	0	98%	6
分類6 釘	H2520	0	0	0	0	30	1	0	98%	4
分類7 ねじ	H2810	20	34	0	0	30	1	0	98%	2

次に、データソース内で変更された補充パラメータを、GMDH Streamlineが自動で同期することを確認します。

自動同期を確認するためExcelファイルを開き、例として**C1020**のリードタイムを変更します(下記の図を参照)。

	A	B	C	D	E
1	品目分類	品目コード	手持ち在庫	入荷数量	リードタイム(日)
2	分類1 コンクリートブロック	C1020	10	0	45
3	分類2 フェンス	F1020	208	0	30

その後、Excelファイルを保存し、GMDH Streamlineに戻り**データ更新** ボタンをクリックします。ご覧のように、リードタイムが変更されています(下記の図を参照)。

品目分類	品目コード	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月
分類1 コンクリ...	C1020	10	4	0	0	45	2
分類2 フェンス	F1020	208	208	0	0	30	2
分類3 取っ手	H1010	30	43	0	0	30	2
分類3 取っ手	H1020	30	4	0	0	30	2
分類4 ヒンジ	H2010	35	4	0	50	90	2
分類4 ヒンジ	H2020	20	2	0	0	90	2
分類6 釘	H2510	80	15	0	0	30	1
分類6 釘	H2520	0	0	0	0	30	1
分類7 ねじ	H2810	20	34	0	0	30	1

GMDHStreamlineのすべてのプロジェクトは、データソースのリンクを保存します。このリンクは、デー

タ更新 ボタンをクリックされたときに、プロジェクトをデータソースと同期するために利用されます。

在庫レポートにて編集

GMDH Streamlineには、在庫計画のために設計された、3つの主要なタブがあります。その3つタブは、**在庫計画**と**内部倉庫最適化**と**物流センター**です。各タブは、複数のカスタムレポートがあり、在庫情報の一断面を表示します。これらのレポートを示すため、ここでは**在庫レポート**という用語を導入します。

在庫レポートを利用した補充パラメータ変更方法は、オーダー計画立案前の補充処理の調整方法の中で、最も簡単で最もよく利用される方法です。

デフォルトのレポートは、各タブにあり、**すべての品目**レポートと呼ばれます。このレポートは、すべての計画品目を表示します。組み込みのデモデータから**Inventory Planning by Month**を開き、**在庫計画**タブを選択します(下記の図を参照)。

Industry	Group	品目コード	説明	購入先	モデルタイプ	手持ち在庫	在庫日数	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	丸め	安全在庫	購入単価
Consumer goods	Electronics	89654-T	Toaster [constant level mo...	3850	一定水準	41	46	0	30	1			16	248.99
Pharmacies	Pharmacies	VR2156 200	Vital Reds 200g Vitamins [s...	1012	線形トレ...	590	50	0	30	1	1000	20	27	16.74
Pharmacies	Pharmacies	VB2166 150	Vital Blue 150 g Vitamins n...	1012	線形トレ...	54	38	0	30	1	100	20	41	0
Consumer goods	Building mater...	L2010	Lumber [seasonal model]	3850	季節性...	54	130	0	30	1		5	2	0.99
Consumer goods	Building mater...	H2510	Nails [seasonal model]	3850	季節性...	69	11	0	30	1	1000	50	13	0.1
Consumer goods	Building mater...	C1020	Concrete block [trend mo...	3850	季節性...	15	35	0	30	1			1	4.09
Consumer goods	Sporting goods	B05465-R	Basketball 29.5 (size 7) [se...	3850	季節性...	266	52	0	30	1	60	12	11	13.69
Fashion	T-Shirts	565405 Beatles ...	One Style XL [excessive in...	4008	季節性...	1456	224	100	30	1	100	10	39	9.29
Fashion	T-Shirts	565405 Beatles S	One Style S [excessive inv...	4008	季節性...	1181	386	100	30	1	100	10	32	9.29
Fashion	T-Shirts	565405 Beatles ...	One Style M [excessive inv...	4008	季節性...	811	266	300	30	1	100	10	79	9.29

ご覧のように、レポートには、**手持ち在庫**、**出荷**、**入荷**、**リードタイム**とその他の列があります。これらの補充パラメータは、物流センター(DC)ではなく、地点に関連します。物流センターに関連する補充パラメータは、**物流センター**タブにあります。このデモデータは、物流センターを定義していないため、**物流センター**タブは表示されていません。

デフォルトでは、在庫レポートは、データソースからインポートした補充パラメータのみを表示します。しかし、レポート設定を変更することで、すべての**利用可能なパラメータ**を表示できます。次の手順に従い、表示します。:

1. レポートのツールバーにあるクリックします
2. **表示列** セクション内にある表示したい対象パラメータのオプションをクリックします(下記の図を参照)。

Industry	Group	品目コード	説明	購入先	モデルタイプ	手持ち在庫	在庫日数	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	サービス率%	安全在庫	購入単価	数量
1	Consumer goods	Electronics	89654-T	Toaster [constant level mo...	3850	一定水準	41	46	0	30	1			248.99	27
2	Pharmacies	Pharmacies	VR2156 200	Vital Reds 200g Vitamins [s...	1012	線形トレ...	590	50	0	30	1	1000	27	16.74	140
3	Pharmacies	Pharmacies	VB2166 150	Vital Blue 150g Vitamins n...	1012	線形トレ...	54	38	0	30	1	100	41	0	100
4	Consumer goods	Building mater...	L2010	Lumber [seasonal model]	3850	季節性...	54	130	0	30	1		2	0.99	0
5	Consumer goods	Building mater...	H2510	Nails [seasonal model]	3850	季節性...	69	11	0	30	1	1000	13	0.1	1000
6	Consumer goods	Building mater...	C1020	Concrete block [trend mo...	3850	季節性...	15	35	0	30	1		1	4.09	11
7	Consumer goods	Sporting goods	B05465-R	Basketball 29.5 (size 7) [se...	3850	季節性...	266	52	0	30	1	60	11	13.69	60
8	Fashion	T-Shirts	565405 Beatles ...	One Style XL [excessive in...	4008	季節性...	1456	224	100	30	1	100	39	9.29	0
9	Fashion	T-Shirts	565405 Beatles S	One Style S [excessive inv...	4008	季節性...	1181	386	100	30	1				
10	Fashion	T-Shirts	565405 Beatles ...	One Style M [excessive inv...	4008	季節性...	811	266	300	30	1				
11	Fashion	T-Shirts	565405 Beatles L	One Style L [excessive inv...	4008	季節性...	1092	148	200	30	1				
12	Consumer goods	Furniture	562156-01	Dining Table Modern [inte...	3850	間欠	1	91	0	30	1				
13	Food/Beverages	Chocolate	120565	Milk Chocolate bar 200g [s...	5080	季節性...	125	45	0	30	1				
14	Consumer goods	Furniture	111565-02	Sofa Modern [seasonal m...	3850	季節性...	49	27	0	30	1				

このデモデータには、**最小ロット**パラメータがあります。ここで、**最小ロット**オプションをクリックし表示します。この結果は次です(下記の図を参照)。

Industry	Group	品目コード	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	サービス率%	安全在庫	購入単価	数量	
1	Consumer goods	Electronics	89654-T	41	46	0	0	30	1		98%	16	248.99	27
2	Pharmacies	Pharmacies	VR2156 200	590	50	0	0	30	1	1000	98%	27	16.74	1000
3	Pharmacies	Pharmacies	VB2166 150	54	38	0	0	30	1	100	98%	41	0	100
4	Consumer goods	Building mater...	L2010	54	130	0	0	30	1		98%	2	0.99	0
5	Consumer goods	Building mater...	H2510	69	11	0	0	30	1	1000	98%	13	0.1	1000
6	Consumer goods	Building mater...	C1020	15	35	0	0	30	1		98%	1	4.09	11
7	Consumer goods	Sporting goods	B05465-R	266	52	0	0	30	1	60	98%	11	13.69	60
8	Fashion	T-Shirts	565405 Beatles ...	1456	224	0	100	30	1	100	98%	39	9.29	0

レポートヘッダーにある黄色い背景の列は、編集可能な列を表します。

在庫レポートの補充パラメータを編集します。:

1. 編集セルをダブルクリックします。
2. 新しい値を入力します。
3. **Enter**を入力し、変更を適用します。

私たちの例では、品目**VR2156 200**の**Min lot**を**1000**から**100**に変更しました(下記の図を参照)。

品目コード	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	サービス率%	安全在庫	購入単価	数量
89654-T	41	46	0	0	30	1		98%	16	248.99	27
VR2156 200	590	50	0	0	30	1	100	98%	27	16.74	140
VB2166 150	54	38	0	0	30	1	100	98%	41	0	100

ご覧のように、**最小ロット**の変更に合わせて、推奨オーダー数量も変更されました。

補充パラメータが変更されると□GMDH Streamlineはすべての**結果**を即座に再計算します。

在庫レポートからの直接の変更は、**上書き値**になります。これらは、青い文字で表示されます(下記の

図を参照)。

次の手順に従い、元の値に戻します。:

1. 上書きしたセルをダブルクリックします。
2. 上書き値を削除します。
3. **Enter**を入力し、変更を適用します。

GMDH Streamlineでは、**フィルター**からカスタムレポートを作成できます。これらのレポートは、**すべての品目**レポートと同じ列を表示します。カスタム在庫レポートは、**すべての品目**レポートにフィルターを適用したレポートです。このレポートでも、上記で説明した方法で補充パラメータを変更できます。

よく利用される一括変更方法は、最初に計画品目にフィルターを厳密に適用し、表示されているすべての品目のパラメータに**一括変更**を適用する方法です。

物流センター タブには、補充パラメータの変更に関して、**在庫計画** タブと同等の機能があります³⁾(下記の図を参照)。

	品目コード	地点	DC 手持ち在庫	在庫日数	DC 出荷	DC 入荷	DC リードタイム 日	DC オーダーサイクル 月	DC サービス 率 %	DC 安全 在庫
1	05-T48	DC	64	32	0	0	30	1	98%	70
2	016542 Yellow	DC	232	11	0	0	30	1	98%	52
3	016543 Purple	DC	154	17	0	0	40	1	98%	96
4	45645-HW	DC	0	0	0	0	30	1	98%	2
5	056329 N PW	DC	110	48	0	0	50	1	98%	0
6	056329 PU PW	DC	98	13	0	0	30	1	98%	9
7	120565 MB	DC	68	21	0	0	30	1	98%	14

内部倉庫最適化タブは、**在庫計画** タブで表示されている補充パラメータを複製します(下記の図を参照)。通常このタブは、地点間の移動オーダーの**作成とエクスポート**のために利用されます。しかし、このタブでも補充パラメータの変更ができます。

	Item code	Location	On hand	Days of supply	To ship	To receive	Lead time, days	Order cycle, months	Service level	Safety stock
1	dress	east	500	95	0	626	30	1	98%	224
2	dress	north	500	39	0	123	30	1	98%	0
3	dress	west	500	61	0	54	30	1	98%	125
4	t-shirt	east	500	76	0	200	30	1	98%	0
5	t-shirt	north	500		0	0	30	1	98%	0
6	t-shirt	west	500	53	0	156	45	1	98%	155

	Item code	Location	On hand	Days of supply	To ship	To receive	Lead time, days	Order cycle, months	Service level	Safety stock
1	dress	north	500	39	0	123	30	1	98%	0
2	dress	west	500	61	0	54	30	1	98%	125
3	t-shirt	west	500	53	0	156	45	1	98%	155

一括変更の作成

GMDHStreamlineでは、在庫レポートで補充パラメータをまとめて編集できます。次の手順に従います。

1. 編集対象の範囲を選択します。キーボードの**Ctrl**または**Shift**を押しながら、連続する品目の組み合わせを選択します⁴⁾。編集対象のパラメータを最後にクリックします⁵⁾。
2. 選択した範囲の中でパラメータを編集したい列で、キーボードの**F2**、またはセルを右クリックし右クリックメニューから**編集**メニューを選択します(下記の図を参照)。

	品目コード	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	安全在庫
1	89654-T	41	46	0	0	30	1		16
2	VR2156 200	590	50	0	0	30	1	100	27
3	VB2166 150	54	38	0	0	30	1	100	41
4	L2010	54	130	0	0	30	1		2
5	H2510	69	11	0	0	30			
6	C1020	15	35	0	0	30			
7	B05465-R	266	52	0	0	30			
8	565405 Beatles ...	1456	224	0	100	30			
9	565405 Beatles S	1181	386	0	100	30			
10	565405 Beatles ...	811	266	0	300	30			
11	565405 Beatles L	1092	148	0	200	30			
12	562156-01	1	91	0	0	30			
13	120565	125	45	0	0	30	1		13

3. 値を入力後、**Enter**を入力し、変更を確定します。

私たちの例では、一部の計画品目のリードタイムを**30**から**45**に変更されました(下記の図を参照)。

	品目コード	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月	最小ロット	安全在庫
1	89654-T	41	46	0	0	30	1		16
2	VR2156 200	590	50	0	0	45	1	100	27
3	VB2166 150	54	38	0	0	45	1	100	41
4	L2010	54	130	0	0	45	1		2
5	H2510	69	11	0	0	45	1	1000	13
6	C1020	15	35	0	0	45	1		1
7	B05465-R	266	52	0	0	45	1	60	11
8	565405 Beatles ...	1456	224	0	100	30	1	100	39
9	565405 Beatles S	1181	386	0	100	30	1	100	32
10	565405 Beatles ...	811	266	0	300	30	1	100	79
11	565405 Beatles L	1092	148	0	200	30	1	100	33
12	562156-01	1	91	0	0	30	1		2
13	120565	125	45	0	0	30	1		13

次の手順に従い、一括してオリジナルの値に戻します。:

1. 上書きを削除したい対象の範囲を選択します。キーボードの**Ctrl**または**Shift**を押しながら、連続する品目の組み合わせを選択します
2. 選択した範囲の中でパラメータを編集したい列で、キーボードの**F2**、またはセルを右クリックし右クリックメニューから**編集**メニューを選択します。
3. 値を削除後、**Enter**を入力し、変更を確定します。

Excelからインポート

この方法は、在庫レポートにて編集の代替であり□GMDH Streamlineでは補充パラメータの設定にも利用できます。

Excelファイルから正しく補充パラメータをインポートするためには□GMDH Streamlineが利用するファイルフォーマットの理解が必要です。ファイルフォーマットを調べるために、ツールバーにある**パラメータのエクスポート** ボタンをクリックします(下記の図を参照)。

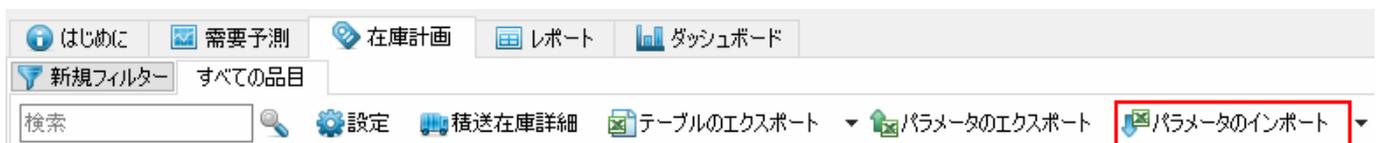


ここで、新しく作成されたファイルをパラメータを設定するためのテンプレートとして利用できます。

例として、先頭の6品目のリードタイムを**45**日に設定します(下記の図を参照)。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	206.0	206.1	201	202	233	207	221	215	222	208	211	
2	産業	グループ	品目コード	説明	ABC分析	手持ち在庫	出荷	入荷	入荷日付	リードタイム日	オーダーサイクル月	
3	1	一般	電器	89654-T	トース	B 5.07%	41			45		
4	2	薬局	薬局	VR2156 200	バイト	A 5.79%	590			45		
5	3	薬局	薬局	VB2166 150	バイト	C 0.0592%	54			45		
6	4	一般	建築	L2010	板材	C 0.0238%	54			45		
7	5	一般	建築	H2510	釘[季	C 0.149%	69			45		
8	6	一般	建築	C1020	コンク	C 0.0575%	15			45		
9	7	一般	スポ	B05465-R	バスケ	C 1.69%	266					
10	8	ファ	Tシ	565405 Beatles XL	ワン	C 1.24%	1456					

次に、ファイルを保存後[GMDH Streamline]のパラメータのインポート ボタンをクリックして、上書き値値をインポートします(下記の図を参照)。



GMDH Streamlineにインポートされたすべての変更は、青文字で表示されます(下記の図を参照)。

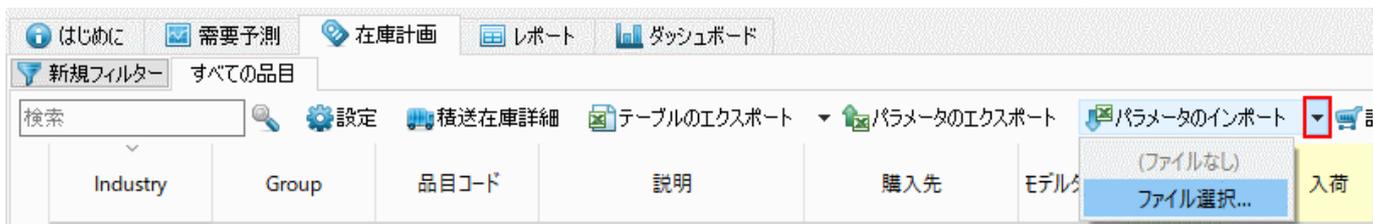
The screenshot shows the 'Inventory Report' table in the GMDH Streamline software. The 'Lead Time' column is highlighted in a red box. The table contains the following data:

	産業	グループ	品目コード	説明	購入先	手持ち在庫	在庫日数	出荷	入荷	リードタイム日	オーダーサイクル月
1	一般消費財	電器	89654-T	トースタ...	3850	41	46	0	0	45	1
2	一般消費財	建築...	C1020	コンクリ...	3850	15	35	0	0	45	1
3	一般消費財	建築...	H2510	釘[季...	3850	69	11	0	0	45	1
4	一般消費財	建築...	L2010	板材 [...	3850	54	130	0	0	45	1
5	薬局	薬局	VB2166 150	バイト...	1012	54	38	0	0	45	1
6	薬局	薬局	VR2156 200	バイト...	1012	590	50	0	0	45	1
7	薬局	薬局	05-T48	風邪と...	1012	722	51	0	0	30	1

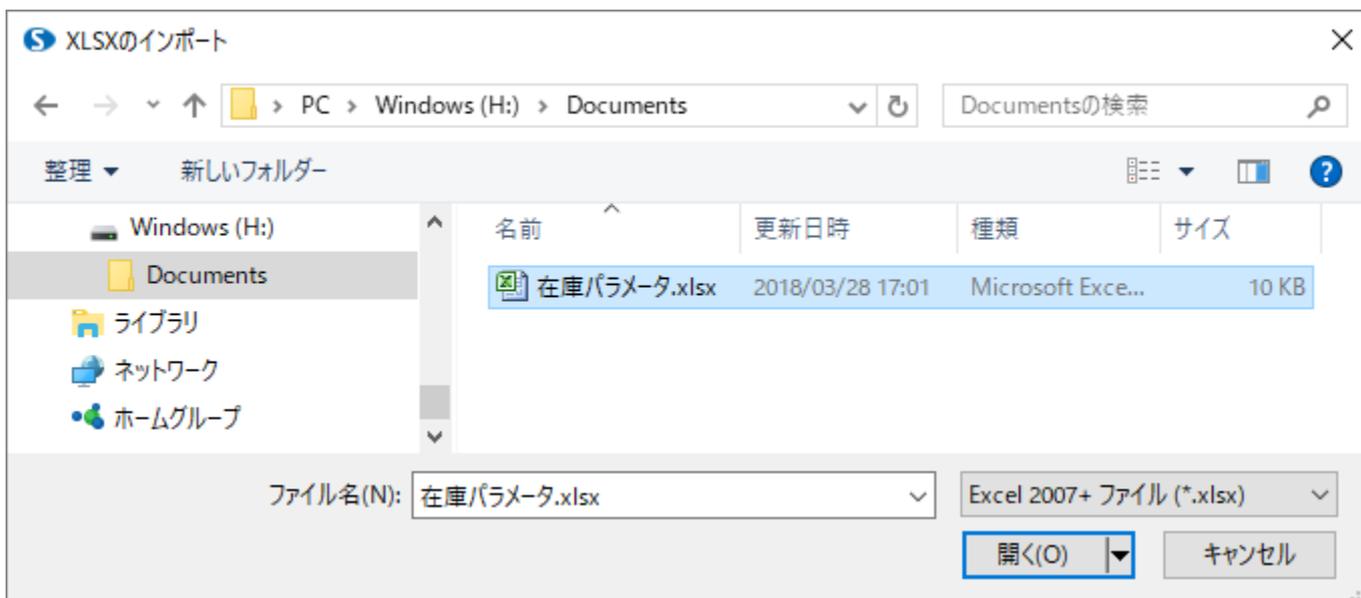
インポート直後、在庫レポートの結果が自動で再計算されます。

次の手順に従い、他のファイルからパラメータをインポートします。:

1. パラメータのインポートボタンの近くにある小さい矢印をクリックします(下記の図を参照)。



2. ファイル選択…オプションを選択します(下記の図を参照)。

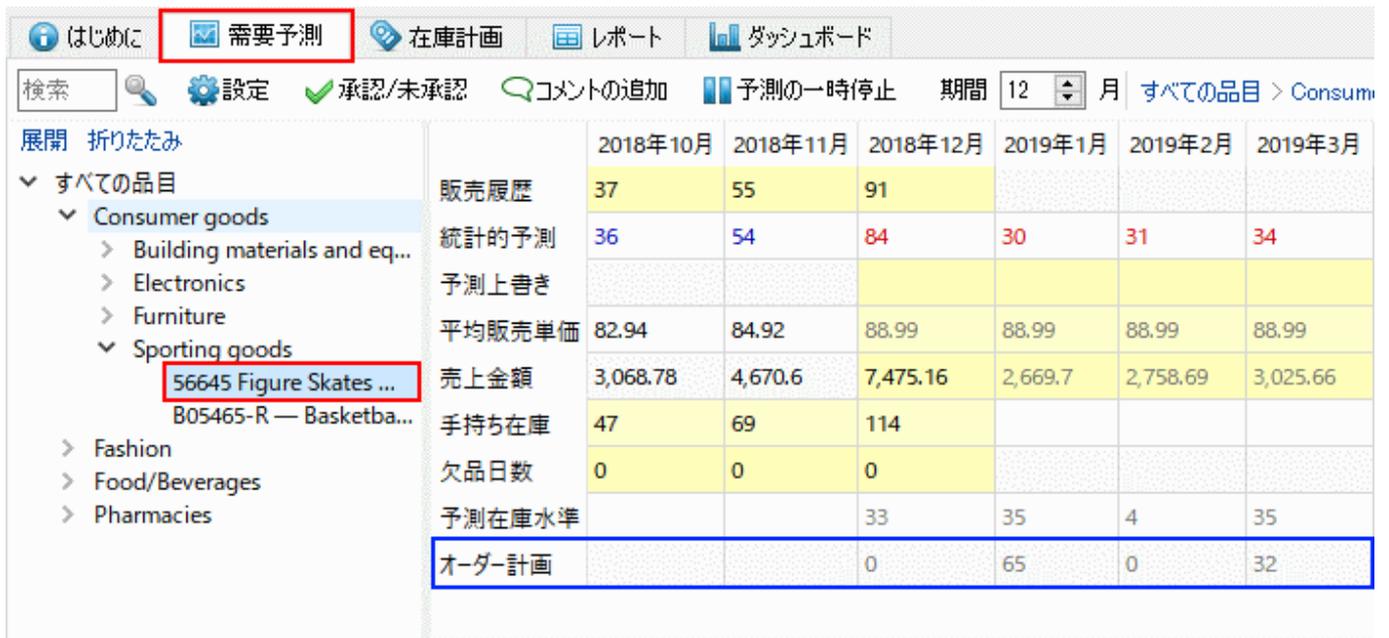


3. ファイルを選択し、開くボタンをクリックします。

オーダー可能の設定

GMDH Streamlineは、将来の特定の期間で購入オーダーの作成禁止ができます。何らかの理由で期間中に購入先がオーダーを受けられない場合に、この機能が役に立ちます。

例を使いこの機能を説明します。組み込みのデモデータの**Inventory Planning by Month**を開き、**需要予測**タブを選択し、ツリーから**Cusotmer goods** 分類 > **Sporting goods** 分類から**Figure skates**品目を選択します(下記の図を参照)。



	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月
販売履歴	37	55	91			
統計的予測	36	54	84	30	31	34
予測上書き						
平均販売単価	82.94	84.92	88.99	88.99	88.99	88.99
売上金額	3,068.78	4,670.6	7,475.16	2,669.7	2,758.69	3,025.66
手持ち在庫	47	69	114			
欠品日数	0	0	0			
予測在庫水準			33	35	4	35
オーダー計画			0	65	0	32

ご覧のように、将来の期間で購入オーダーが用意されています。

ここでは、購入先が**2019年**の1月と2月でオーダーを受けられないと仮定します。この制約を設定するには、メニューよりファイル > 設定 > プロジェクトタブを選択し、**オーダー可能の有効化オプション**にチェックを入れます(下記の図を参照)。

設定

一般 **プロジェクト** ABC分析 在庫 物流センター ダッシュボード

データ更新
 高速更新 (履歴重複なし)

予測
季節性モデル適用条件: 検定値 \geq 0.80

在庫計画
 内部倉庫最適化の有効化
デフォルト 内部倉庫リードタイム 1 日
 オーダー可能の有効化
陳列数量と安全在庫の結合方式
 最大値 合計値

在庫維持費用
年間利率 (販売利益を減らす) 0 %

レポート
 KP計算のため入荷数量を手持ち在庫に追加
(欠品と在庫日数の計算に影響)
在庫期間単位 日 月
予測品質の指標 MAPE 精度 = 100% - MAPE

OK キャンセル

次に、テーブルに**オーダー可能**行が新しく追加されました(下記の図を参照)。

	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月
販売履歴	55	91			
統計的予測	54	84	30	31	34
予測上書き					
平均販売単価	84.92	88.99	88.99	88.99	88.99
売上金額	4,670.6	7,475.16	2,669.7	2,758.69	3,025.66
手持在庫	69	114			
欠品日数	0	0			
予測在庫水準		33	35	4	35
オーダー計画		0	65	0	32
オーダー可能		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

この行は、チェックボックスの組み合わせで構成されGMDH Streamlineにオーダーを作成許可できる期間を指定できます。デフォルトではGMDH Streamlineは、どの将来の期間でも、制限なくオーダーを作成できます。オーダー可能のチェックボックスのデフォルト色は灰色で、現在時点ではパラメータの未変更を意味します。

ここで、制約を設定します(下記の図を参照)。

	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月
販売履歴	37	55	91			
統計的予測	36	54	84	30	31	34
予測上書き						
平均販売単価	82.94	84.92	88.99	88.99	88.99	88.99
売上金額	3,068.78	4,670.6	7,475.16	2,669.7	2,758.69	3,025.66
手持在庫	47	69	114			
欠品日数	0	0	0			
予測在庫水準		99	69	38	34	
オーダー計画			66	0	0	62
オーダー可能		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

ご覧のように、制約設定後すぐに、次が発生しました。:

1. **オーダー可能**行のすべてのチェックボックスの色が黒に変わりました。
2. **オーダー計画** 行行が即座に再計算されました。
3. 黒 アイコン が追加され、選択ツリーのオーダー可能の変更済みを意味します。

この時点で、私たちは1月と2月のオーダーがありません。 - その発注量が0になっています(上記の図を参照)。しかし、今回のオーダーが増加しました、これは1月と2月の需要を満たすためです。

オーダー可能制約の設定では□GMDH Streamlineは非常に柔軟に対応できます。通常、オーダー可能チェックボックスは、ツリーのどの階層でも設定できます。階層は、地点、チャネル、品目、品目分類、地点分類の階層で設定できます。

分類レベルでのオーダー可能

分類レベルでオーダー可能制約を設定する必要があると仮定し、**Sporting goods** 分類を例とします。ツリーにてこのノードをクリック後、オーダーの禁止をします、例えば**2019年1月**を設定します(下記の図を参照)。

	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月
販売履歴	155	189	303		
統計的予測			281	130	113
予測上書き					
平均販売単価	31.94	35.32		32.81	35.99
売上金額	4,950.88	6,675.24	10,617.31	4,264.7	4,066.59
手持ち在庫	196	237	380		
欠品日数					
予測在庫水準			306	176	63
オーダー計画			198	0	84
オーダー可能			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

ご覧のように、オーダー可能制約がツリーの最下位まで伝播しているのがわかります。ここで、品目**B05465-R**には灰色のアイコン☒が表示されています。

選択した分類レベルの下のすべてのノードは、最上位のオプションの組み合わせを継承します。これはデフォルトの動作です。子ノード自身がオーダー可能制約を持つ場合□GMDH Streamlineは、分類レベルの制約を、制約を持つ子ノードには適用しません⁶⁾。言い換えると、分類レベルの制約は、黒いアイコンを持つ子ノードには適用されません。

オーダー可能の初期化

例として、品目**Figure skates**のオーダー可能設定を削除します。ツリーから対象ノードを選択したのち、右クリックメニューから**すべてクリア > オーダー可能**を選択します。

はじめに 需要予測 在庫計画 レポート ダッシュボード

検索 設定 承認/未承認 コメントの追加 予測の一時停止 期間 12 月 すべての品目 > Consum

展開 折りたたみ

すべての品目

- Consumer goods
 - Building materials and eq...
 - Electronics
 - Furniture
- Sporting goods
 - 56645 Figure Skat...
 - B05465-R — Bask...
- Fashion
- Food/Beverages
- Pharmacies

	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月
販売履歴	37	55	91			
統計的予測	36	54	84	30	31	34
予測上書き						
平均販売単価	82.94	84.92	88.99	88.99	88.99	88.99
売上金額	3,068.78	4,670.6	7,475.16	2,669.7	2,758.69	3,025.66
展開				114		
折りたたみ				0		
クリップボードに品目をコピー						
承認/未承認		F5		99	69	38
要注意としてマーク		F6		66	0	0
インポートから削除				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
置換...						34
コメントの追加...						62
乗数						
上書きのクリア						
すべてクリア						
XLSXにテーブルのエクスポート						
予測アプローチ						
販売数0は欠品が原因						
履歴の除外						
モデルタイプ						
モデル係数						
乗数						
季節性加重						
祝日						
部品表利用						
オーダー可能			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

56645 Figure Skates

はじめに 需要予測 在庫計画 レポート ダッシュボード

検索 設定 承認/未承認 コメントの追加 予測の一時停止 期間 12 月 すべての品目 > Consum

展開 折りたたみ

すべての品目

- Consumer goods
 - Building materials and eq...
 - Electronics
 - Furniture
- Sporting goods
 - 56645 Figure Skat...
 - B05465-R — Bask...
- Fashion
- Food/Beverages
- Pharmacies

	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月
販売履歴	37	55	91			
統計的予測	36	54	84	30	31	34
予測上書き						
平均販売単価	82.94	84.92	88.99	88.99	88.99	88.99
売上金額	3,068.78	4,670.6	7,475.16	2,669.7	2,758.69	3,025.66
手持ち在庫	47	69	114			
欠品日数	0	0	0			
予測在庫水準			67	37	6	4
オーダー計画			34	0	32	32
オーダー可能			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

私たちの例では、**Storting goods** 分類は自身のオーダー可能制約を持ち、品目**Figure skates**はその下層にあります。ご覧のように、品目**Figure skates**のアイコンは黒から灰色に変わりました、このことは、**Figure skates**が親ノードのオプションを継承していることを表します⁷⁾

ツリーのすべての階層で、**すべてクリア**を適用できます。

次へ: [購入計画と予測在庫水準の閲覧](#)

[PDFダウンロード](#)

1)

翻訳者注釈: **入荷日付**が異なる未完了オーダーをインポートするときには、失われる情報があるため、別の方法を検討すべきです。

2)

翻訳者注釈: インポートした**手持ち在庫**を意図的に修正し、**What-if** 分析などが実行できます。また、システムの更新が遅い場合なども有効です。

3)

翻訳者注釈: ここからは **Inventory Planning by Month** を利用していません。

4)

翻訳者注釈: 連続しない範囲は選択できません。さらに複数の範囲は指定できません。

5)

翻訳者注釈: 最後にクリックされたセルの背景は、青くなります。そのため、編集したい列のセルを青くします。

6)

翻訳者注釈: 子ノードが制約を持たない場合、分類レベルの制約が継承されます。

7)

翻訳者注釈: つまり **Figure skates** が依然として、オーダー可能制約を持つことを意味します。

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:configuring-the-inventory-parameters>

Last update: **2020/09/27 10:27**

